公立阿伎留医療センター
No.89 平成 29 年 11 月 1 日

地域医療連携センターニュース

公立阿伎留医療センターは、医の心を重んじ、患者の生命と健康と生活の質を考える良質の医療を実践し、地域医療の最適化に努力します。

発行　地域医療連携センター
電話　042-558-0321（代表）
FAX　042-550-5190（直通）

血管造影撮影装置更新のお知らせ

公立阿伎留医療センター
地域医療連携センター長（副院長）　樫田　光夫

日頃より地域の先生方におかれましては、当医療センターの運営にご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、当院では、平成 29 年 8 月に心筋梗塞・不整脈等の循環器疾患や脳梗塞・脳動脈瘤等の脳血管疾患のカテーテル検査や治療等に使用する血管造影撮影装置を更新し、最新式のﾊﾞｲﾌﾟﾚｰﾝ血管造影撮影装置を導入しました。

今回導入した最新式の血管造影撮影装置　【Allura Clarity FD20/15　：PHILIPS 社製】では、画像信号をデジタルで受信するフラットパネルディテクターシステムが搭載されており、デジタルシステムなので画像の劣化もなく、被ばく量も低線量に抑えられ、微小な病変や細かい血管を鮮明に映し出すことができます。

更に近年、より安全で正確な検査、治療をｻﾎﾟｰﾄするために血管系の三次元的な描出と、CT ﾗｲｸｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞが必須となっており、今回導入の血管造影撮影装置にも搭載されています。

今後とも、先生方からのご紹介をお待ちしております。予約等については、地域医療連携センターまでお問合せください。

情報交換会（講演会）のお知らせ

平成 29 年 11 月 13 日（月）

19 時 30 分より

あきる野ルピア３階ホール

「胸部Ｘ線読影法
～見逃さないための check point～」

実際のＸ線を見ていただき、その後に病理所見と共に解説いたします。損はさせません！

【担当医師プロフィール】

三浦（みうら）　弘之（ひろゆき）（呼吸器外科部長）

日本外科学会専門医･指導医、日本胸部外科学会指導医、
呼吸器外科専門医、日本呼吸器学会専門医･指導医、
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医･指導医、
日本乳癌学会乳腺専門医、肺がんＣＴ検診認定医、
日本臨床細胞学会細胞診専門医･指導医、マンモグラフィ読影認定医、
日本がん治療認定医機構・がん治療認定医・暫定教育医、
国際胸部疾患学会フェロー、国際細胞学会フェロー他

～　地域医療連携センターより　～

１０月上旬にご案内を登録医、登録歯科医、地域医師会先生方に送付させていただきました。登録医や地域医師会の先生方以外でも、ぜひ参加いただきたく、お待ち申し上げております。

まだご連絡をいただいてない方につきましては、１１月６日（月）までに、ご出欠の有無について、お知らせください。

なお、会場等含めたご案内を FAX・郵便でご希望される方は、地域医療連携センターまでご連絡ください。

電話　０４２－（５５８）－０３２１　　地域医療連携センター　事務担当　神田

平成２９年度地域に向けた研修会について

公立阿伎留医療センターでは、地域の介護保健施設、介護福祉施設、訪問看護ステーション、介護支援事業所等の看護職、介護職の方々を対象とした研修会を定期的に開催しています。

７月２８日（金）に、皮膚・排泄ケア認定看護師による「ストマケア」をテーマに　①「ストマとは何か」②「ストマ装具交換について」を看護師対象として開催し、１２名のご参加をいただきました。続いて９月８日（金）に感染管理認定看護師による「季節性感染症対策　～インフルエンザ、ノロウイルス対策を中心に～　を講演し、２２名の方々にご参加いただき、ありがとうございました。

次回は **11 月 15（水）18:30～緩和ケア認定看護師による「緩和ケアについて」**を講演いたしますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

（１０月中旬に、FAX にてご案内済ですが、改めて必要な方はご連絡ください。）

（写真は７月２８日（金）のストマケアの研修会の様子です。）

「健康のつどい」に参加しました

平成 29 年 10 月 21 日（土）午前 10 時より、あきる野ルピア及び秋留野広場で第 22 回あきる野市健康のつどいが開催されました。当医療センターからは、荒川院長、樫田副院長のほか、診療部、看護部、事務部の職員合計２２名が参加し、医療相談、認知症検査、アロマハンドマッサージ、AED/BLS 講習、各種パンフレット配布などを行い、６階東病棟の藤田師長が「がん検診の必要性について」をテーマに、ミニ講演会を行いました。当日は台風が近づく中、あいにくの天気でしたが、多くの市民の方々にご来場いただき、ありがとうございました。

健康出前講座について

健康出前講座は地域の皆さんに健康に関する知識や関心を高めていただくことを目的に、医師、看護師、技師等の協力のもと、福祉施設や公民館などに出向いて、講演活動を行っています。今回は、直近の４回分について、ご報告いたします。

平成 29 年 8 月 25 日（金）13 時 30 分～
あきる野ルピア
「糖尿病　～予防・発生・治療について～」
吉岡　知美（西東京糖尿病療養指導士・
糖尿病重症化予防フットケア看護師）

平成 29 年 8 月 29 日（火）14 時～
玉見会館（小川東地区公民館）
「高齢者に多い腰痛とその予防」
佐藤　直也、白江　優衣（リハビリテーション科）

平成 29 年 10 月 18 日（水）13 時 15 分～
日の出ヶ丘病院
「人生最終段階における看護」
芦名　みどり（緩和ケア認定看護師）

平成 29 年 10 月 19 日（木）13 時 30 分～
小宮ふるさと体験学校
「療養型・老健・特養ってどんな施設？」
百瀬　みどり（社会福祉士/医療相談員）

※　健康出前講座の詳細については、当医療センターホームページ中の「健康出前講座」をご覧ください。

地域医療連携センターニュースの内容などについては、蓑島（副センター長・看護師）または、神田（事務担当）までお問合せください。
電話　０４２－（５５８）－０３２１（代表）　FAX　０４２－（５５０）－５１９０